

7月14日（火）体温計

たいちょう わる とき かならず
体調が悪くなった時に、必ず
せ わ たいおんけい
お世話になるのが、体温計です。

こども ころ いま べんり
私が子供の頃は、今のような便利な
ものはありませんでした。すいぎんたいおんけい
水銀体温計で



しやしん かならず わき した
した（写真のような）。必ず脇の下に
はさみました。たいおん わ なが じかん
体温が分かるまで、長い時間はさんでいまし
た。また、この体温計は壊れると、すいぎん も ちゅうどく
水銀が漏れて、中毒にな
るきけんせい
危険性もあったのです。

おとな でんしたいおんけい で
私が大人になったときには、電子体温計が出てきました。
いちまんえんちか たか ほんとう たいおん わ
一万円近くする高いものでした。「これで本当に体温が分かる
の？」と思いました。でんしたいおんけい ねだん やす
電子体温計は、値段もだんだん安くな
り、メロディが鳴って「体温が計れました」をし
るもの出てきました。

いま たいおん わ きかい
今では、さわらなくても体温が分かる機械がたくさん出て
います。ひたい で せきがいせん はか ひたい おんど
額から出る赤外線をとらえて計った額の温度とそ
の時の室温から計算して体温を出しているのだそうです。

べんり つか す いちばん
便利になりました。でも、使わないで済むのが一番です。

村越 新